

益田地区大規模増殖場開発事業調査（抄録）

高橋伊武・石田健次

本調査は2年間の最終年度として、前年度に引き続き各種調査の補足と施設試験調査並びに事業に対する考え方と配置また、その効果予測を行った。

本調査には益田市漁業協同組合の多大な御協力を得たことを記して感謝の意を表わす次第である。なお、詳細な調査結果は別に報告書（島水試資料No.21）を刊行したので参照されたい。

調 査 概 要

次の項目について取りまとめを行った。

I 補 足 調 査

1. 海底地形および地質（地層）
2. マダイ稚魚の分布密度
3. 標識放流によるマダイの移動分布及び成長
4. 地曳網による天然マダイの出現状況

II 施設試験（餌料増殖試験）

1. 構 造 物
2. 海底の変化及び蠣集魚
3. 餌料生物の付着状況
4. 餌料生物付着板の特徴
5. 試験礁周辺の餌料分布

III 調査結果の要約

IV 事業に対する考え方と配置

1. 位 置 の 選 定
2. 全 体 配 置
3. 単 体 の 選 定

V 事 業 効 果

1. マダイの漁獲増大量
2. マダイ稚魚の餌料量
3. マダイ稚魚の逸散期（8月）以降の餌料増殖施設の必要数
4. 効 果 の 推 定